

平成 29 年度 第 4 回長野市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日時：平成30年 2 月20日 (火)14:00～15:15

会場：東部浄化センター

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 水道事業、下水道事業経営戦略の進捗状況について

○資料1「水道事業、下水道事業経営戦略の進捗状況」について事務局から説明

○質疑応答

〔委 員〕

- ・水道事業経営戦略の3ページの漏水調査に関して、先日の異常寒波の時、廃屋など誰も住んでいない家で、水道管が凍結して漏水して水道が大きく止まっていくということをニュースで見たが、連絡をせずに家を出てしまったという場合には、上下水道局では把握できるのか、今回のような寒波が無ければ把握できないのか。
- ・長野市の場合は、異常寒波の時の被害はどのような状況だったか。

〔事務局〕

- ・長野市では、水道を使わなくなった場合、水道を止める手続きの連絡をいただく。その段階でメーターの手前の止水栓のバルブを閉めてしまうので、空き家であって水道管にそのまま水が残っていて仮に凍結して破裂してしまったとしても、水道水が供給され続ける状況にはならない。
- ・給水人口が多い事業体や水道関係の職員が少なく対応ができない事業体では、休止の場合に止水栓を閉めるという措置をしていなかったと聞いているが、長野市では措置しているので、今回の寒波でもこのような事態は起きていない。また、長野市の皆さんは凍結防止帯を使って予防的措置を取っておられるので被害がなかったと思っている。

(2) 下水道ストックマネジメント計画について

○資料2「下水道ストックマネジメント計画」について事務局から説明

○質疑応答

〔委 員〕

- ・ IT 技術を使つての下水道管路の調査等について、最近、新聞の情報等でよく見聞きしており、この分野への投資は重要だと考えるが、導入・計画の予定があれば教えていただきたい。

〔事務局〕

- ・ IT 化については、全国的には導入している所もあるので、国や開発機関等の動向や情報を得ながら検討を進めていきたい。

〔委 員〕

- ・ 資料 2 下水道ストックマネジメント計画の 7 ページの②の項目は、「長寿命化対策の課題とストックマネジメント導入により期待される効果」とした方が良いのではないか。

〔事務局〕

- ・ 7 ページに長寿命化対策とストックマネジメント計画を対比させるような形でということで記述している。長寿命化対策には課題がある中で、新たにストックマネジメント計画を立てて実施をしていくとお考えいただきたい。

(3) その他

○平成 30 年度の審議会の開催予定について事務局から説明

4 管理者あいさつ

5 閉 会

(終了時間 15:15)